

## 指定ごみ袋制度の導入に係るご意見・ご提案の要旨と本市の考え方

### 【指定ごみ袋制度を導入することの可否について】

No.	ご意見・ご提案の要旨	本市の考え方
1	指定ゴミ袋制度の導入に賛成します。(同 4 件)	<p>本制度の実施について肯定的な意見として受け止めさせていただきます。今後の取組みへの参考にさせていただくとともに、本制度の導入にあたっては、市広報やホームページ、SNSを活用した情報発信、住民説明会の開催やごみステーション用周知ポスター等の掲示などにより積極的に住民の方々への周知に努めていきます。</p>
2	他の自治体でも指定ゴミ袋制度は導入されているし、アンケート結果でも57.10%の回答が実施すべきとなっている。少しでも効果があるのであれば市が本気で考えて環境改善の為に指定ゴミ袋導入をして下さい。	
3	ご近所は皆さんきれいにして下さいますが、そうでない所もある様に思います。マナーの徹底がされ、他からの持ち込み、通りすがりに置いて行くことがなくなり、ごみの減量化につながると思いますので指定ごみ袋の導入は賛成です。	
4	私の周りの人達は「高砂市は袋の制限が無いからいい」と言っている人の方が多いですが、私は導入に賛成です。ゴミ捨ては個人のマナーの問題ですね。	
5	燃やすごみが3-5%減量が見込めるのであれば賛成です。	
6	早期に実施すべき。有料化も視野に入れて。	
7	指定ごみ袋導入は良いと思いますが、住民への情報の徹底をお願いしたい。	
8	指定ゴミ袋制度に反対です。(同 6 件)	<p>これまで意識が高く、ごみ減量を実践していただいている方には感謝いたします。</p> <p>本制度は、袋の価格にごみ処理手数料を上乗せするごみの有料化とは異なり、市民のみなさまの経済的負担が少なく、高砂市の課題である不適正ごみの排出改善や家庭系ごみの減量化、ごみ処理経費の削減等に効果が期待できる有効な方策であると考えています。実際、県内の指定ごみ袋制度を導入している先行自治体においては、ごみの適正排出や分別徹底による</p>
9	そんなんでいい。	
10	できれば 今までのままがありがたい。	
11	今まで通り、指定ゴミ袋以外でも回収してもらえる方法を、是非とも考えて欲しい。そうでなければ、指定ゴミ袋の導入には賛成出来ません。	

12	<p>指定ごみ袋反対！指定ごみ袋になると、常に家庭でごみ袋の在庫確認が必要になる！万が一切らしていれば、その日はゴミが出せなくなる！夏場など、ゴミの日にゴミが出せないのは家庭において大問題！</p>	<p>ごみ減量の効果が見られます。</p> <p>また、ごみ袋のサイズについては容量の違う3種類(15L、30L、45L)の袋が用意される予定ですので、ご家庭の様式にあった袋を選んでいただくことが出来ます。</p>
13	<p>加古川市でも導入されているが、ただ指定品のゴミ袋を使用しなければいけないだけで、ゴミが減っている様に思えないため、指定ゴミ袋は反対です。</p>	<p>一人一人が出来る小さなことを積み重ね、次世代により良い地球環境や循環型社会を引き継ぐために、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
14	<p>ゴミの排出量や分別等の課題と対策が合っていないと思いますので反対です。</p>	
15	<p>現在私は何年間も市販のごみ袋を購入したことがありません。ごみ袋はクリーニングの袋、トイレトーパーの袋、ティシュペーパーの袋、新聞販売店がくれる袋、で十分なのです。足りなくなると以前粗品で頂いた45ℓ用の袋を3枚に分割してごみの多い日用、少ない日用を作り、使用しています。いずれも透明または半透明でごみ捨てルールに沿ったものです。手間はかかりますが、混ぜればごみ、分ければ資源をモットーにできるだけごみが少なくなるよう心がけています。こうしたやり方をしているのは私だけではないと思います。指定ごみ袋でなければなくなると、前述の袋はごみとなり、結果としてごみは増えることとなります。一部の分別マナーを守らない人のせいで、小さな努力をしている市民が要らぬ出費を強いられる制度に反対です。</p>	

【啓発推進について】

No.	ご意見・ご提案の要旨	本市の考え方
1	目標は何%なのでしょう？	<p>燃やすごみについては、県内の導入市の効果から、本市においては4%程度の減量化を目指しています。また、燃やさないごみについては、全国の導入市の効果から、本市においては10%程度の減量化を目指しています。目標が達成された場合、高砂市民1人1日当たりのごみ排出量に換算すると、燃やすごみと燃やさないごみを合わせて約23gの減量化が図られることとなります。</p> <p>環境省が公表する最新の調査結果によると、令和2年度の高砂市民1人1日当たりの家庭系ごみの排出量は635gであり、制度の導入により約23gの減量化が図られた場合、兵庫県の平均である618gを下回るようになるとともに、高砂市一般廃棄物処理基本計画の中間目標値である813g(家庭系+事業系)も達成できることとなります。</p>
2	指定のごみ袋で出す事によって、市民の意識が変わり、適切なゴミ出しが出来る様になればいいと思います。時間は掛ると思いますが、定着して行ってほしいものです。	<p>持続可能な社会を目指していくためには、私たち一人ひとりが無駄なごみの廃棄を少しでも減らし、ごみの適正排出やリサイクルの意識を心がけるなど地球環境に配慮した生活を送ることが大切であると考えます。</p>
3	市民に減量の必要性、危機感を持ってもらう必要を感じます。	<p>ごみの減量化は、ごみの焼却や収集運搬等に伴って発生する二酸化炭素の排出を抑制することにもつながりますし、ごみ処理経費の削減を図ることができます。また、次世代により良い地球環境や循環型社会を引き継ぐためにも、さらなるごみの減量化・再資源化の推進が必要であり、その必要性等について、分かりやすい説明を行っていきたいと考えています。</p>
4	なぜゴミを削減しなくてはいけないのでしょうか。そこをわかりやすく説明する必要がありますか？	
5	ごみ減量の究極は、ゴミの回収をなくすこと、止めること、回数を減らすことだと思います。	<p>ご意見のとおり、ごみの収集回数を減らした場合、ごみの排出が抑制されることになり、ごみ排出量は減るものと思われませんが、ごみの回収をなくしたり、収集回数を減らすことは、市民のみなさまの利便性の低下につながることから、現時点において変更する予定はありません。</p>
6	もっと3Rを徹底し、ゴミ回収日にゴミステーションを見回るのはどうか。	<p>地域のごみ減量等推進員や協力員、自治会等と連携し、ゴミステーションでの見回りなどごみの適正排出及び分別徹底の周知啓発に努めます。</p>

7	<p>大多数の人はゴミ分別を心掛けて、きちんとルールを守られている。しかし、一部の人の中には、分別が面倒だったりしてゴミ分別を無視する行動をする人がいるようです。もっとルール無視の人を見つけ出して厳格に向き合う姿勢も必要と思う。</p>	<p>本制度を導入している先行自治体の事例から、不適正なごみの排出や分別徹底に一定の改善が図られていることを確認しています。指定ごみ袋制度の導入は、不適切なごみの排出を少しでも減らすことを目的のひとつとしております。本制度の導入をきっかけに、適切なごみの排出や分別を行うために、説明会等を通じて周知啓発を行い、現状の改善を図っていきたいと考えています。</p>	
8	<p>収集日の前日から分別されていないゴミが時々不法投棄されていますが、そもそも不法投棄するような人はゴミ収集日や分別など気にもとめていないのだから、収集袋が指定になろうが不法投棄が減ることはないと思います。</p>		
9	<p>ゴミ捨てマナーの向上に繋がるか疑問。</p>		
10	<p>仮に指定ごみ袋制度を導入したとしても、マナー違反や不法投棄されたゴミは地域住民が自前の袋(自費で購入した指定ごみ袋)に入れて捨てるか、美化センターや警察に通報して対処してもらう事になり導入前と変わらないことが予想される。</p>		
11	<p>ごみ袋指定制度の導入は、市民一人一人がごみの出し方をよく考えて出すことに繋がり、その気持ちでごみを散乱する事のないごみ出しに繋がっていくと思います。市民一人一人がマナーを守り美しい高砂市になることを願います。</p>		
12	<p>専用の袋にしても マナーの悪い人は一緒だと思います。</p>		
13	<p>袋を変えたからマナーが良くなるとは思えない。自治体、自治会等の啓蒙活動が重要ではないかと思います。</p>		
14	<p>マナー違反は確かにダメかと思います。</p>		
15	<p>指定ゴミ袋制度導入による住民にとってのメリットが分かりづらい。</p>		<p>高砂市全体のごみ問題として、環境負荷の影響やごみ処理量の削減といった課題改善に取り組んでいく必要があります。本制度を導入することにより、ごみの分別徹底、適正排出によるごみ処理量の削減が促進され、ごみ処理経費の削減が期待できます。</p> <p>市民のみなさまへの直接的なメリットは分かりにくいですが、ごみ処理経費を削減することが出来ると、これまでごみ処理経費に使われていた税金を高砂市の他の施策に充てることが可能となりますので、市民のみなさまに還元することが出来るものと考えています。</p> <p>次世代に、より良い地球環境や循環型社会を引き継いでいくためご理解くださいますようお願いいたします。</p>

16	今の状況だと、透明や半透明の袋に小分けにしても出せるので、家にゴミが残ることがない！	指定ごみ袋は、サイズの違う3種類(15L、30L、45L)の袋が用意される予定です。適正サイズの袋を選んでいただくことにより、これまでと同様にご家庭にごみが残ることがないものと思われます。
----	--	--

【指定ごみ袋の仕様について】

No.	ご意見・ご提案の要旨	本市の考え方
1	ゴミステーションでゴミ袋のチェックやゴミ袋に氏名を書くなどに取り組んではどうか。	必要な時には氏名等を記入することが出来るように空白欄(連絡欄)を設ける予定としています。
2	袋に名前を書くようにすればどうですか。	
3	年をとるとだんだん指先が器用に動かせなくなります。指定ごみ袋にするのであれば、袋を最後に締める時、結び易い物にして頂きたい。 少なめに入れば良いのかもわかりませんが、そのような事も考えて作って欲しい。	指定ごみ袋は、平袋の他に、取っ手付き袋も用意する予定です。 取っ手付き袋は、ごみ袋の口を縛りやすく、持ち運びしやすい形状となります。また、袋のサイズについては3種類(15L、30L、45L)の袋が用意される予定です。
4	容量・形状・材質・厚さが規格にあっていれば色・印字色が無くてもOKにして欲しいです。	本制度は、指定されたごみ袋で排出されたものを収集する制度であり、市民のみなさまが、ごみを排出するときに、指定ごみ袋に入れなければならないことをルールとしています。そのことが、ごみの適正分別による排出量の減量につながり、高砂市の課題改善が図られるものと考えています。本制度導入の趣旨にご理解くださいますようお願いいたします。
5	紙資源の袋のように、袋に対象の物を書いてあると便利だと思います。	対象の全てを掲載できないため、指定ごみ袋には高砂市ごみ分別辞典のQRコードを印字して、ご意見内容に対応したいと考えています。
6	袋への印字は極力少なく「高燃」「高不燃」等簡略化されることを提案します。市民等が使用するので周知事項は広報誌、回覧等別途手段があるので印刷代、インク軽減を図り、ゴミ袋の高騰化を招かないよう留意頂きたい。	ごみ袋の製造業者に確認したところ、印字の多さによりごみ袋の価格が高くなる影響は少ないようですが、指定ごみ袋の製造コストが不必要に高くないように留意するとともに、市外を含む多くの人にとって視覚的に分かりやすい明確な袋にしたいと考えています。
7	袋は、まるまる透明なのか。	燃やすごみは黄色の半透明袋で印字は赤色で検討しています。また、燃やさないごみについては無色透明袋で、印字は深緑色で検討しています。

8	31cmまでの庭木用小枝や大きな草がはいる厚目の袋にしてほしい。	<p>ごみ袋を厚めの袋にすると破れにくくなる一方で、製造コストが上がり、袋の販売価格に影響します。</p> <p>指定ごみ袋は、先行自治体の仕様を参考に、製造コストと使いやすさのバランスを考慮し、袋の厚さや強度等を考えています。</p> <p>なお、庭木の剪定枝については、本制度導入後も従来通りひもでしばって排出していただくことも可能です。</p>
---	----------------------------------	---

【指定ごみ袋の入手、価格について】

No.	ご意見・ご提案の要旨	本市の考え方
1	指定されると、ごみ袋の価格が統一され、自由に安い袋を購入できない恐れがある。景気低迷の中、年金生活者の歳出を増やすべきではない。	<p>本制度は、袋の価格にごみ処理費用を上乗せする「ごみの有料化」ではありません。現状、ごみ袋の購入については、スーパーやホームセンター等の販売店で購入されていると思います。本市の指定ごみ袋の販売価格は、袋の色や文字を指定することから、スーパーやホームセンターなどで市販されているごみ袋よりも若干高くなる可能性はありますが、先行自治体の市場価格の事例から市民のみなさまの経済的な負担は少ないものと見込んでいます。</p> <p>次世代により良い地球環境や循環型社会を引き継ぐために、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
2	ゴミ袋指定にして有料にしたら家計が苦しくなる所も出てくるかと思えます。	
3	現在、いろんなところで値上げされているのに、普段自分達が購入しているゴミ袋より値段が高い指定ゴミ袋をわざわざ購入させられるのは納得できません。	
4	コストコと同じほど安くなるとは思えません。	
5	紐付きの袋があって、買っているのと同じくらい安いものなら指定になってもいい。	
6	指定ゴミ袋の趣旨は判るが、ゴミ袋を市民がお金を払って買うのは高額納税者は良いが非課税世帯の人まで買わなければいけないのは困る	
7	ゴミ袋購入費用が高くなる	
8	印刷されるだけでコストも余計にかかり、ごみ袋の価格が上がるので困る。	
9	専用袋にしても、家族の人数が我が家は多いです。オムツの子も居るし、ゴミを減らしようがありません。そんな時、袋代はどうなりますか。	
10	袋に色々と書かない等の工夫をして、あまり値段が上がらない様にしてほしい。	

11	指定ゴミ袋取り扱い店を探して買いにいかなくてはいけない。(他市町村で買えない)	製造業者や販売店には、本市の指定ごみ袋が購入できるよう十分な供給をお願いするとともに、取り扱いの販売店については市ホームページや店頭でののぼり旗等でみなさまにわかりやすく情報提供を行っていきます。本制度の完全実施は令和6年3月からを予定しておりますが、市民のみなさまに指定ごみ袋の準備していただく期間として、令和5年10月から指定ごみ袋を販売し、5か月の試行期間を設けていますので、その間に準備してくださいますようお願いいたします。
12	姫路市に住む義母に頼まれて 指定のゴミ袋を買いに行った事があるが 売り切れが多く スーパーを4軒まわりやっと買えた。	
13	サイズに需要の偏りがあるからだと思うが ゴミ袋が簡単に手に入らない状況は徒歩や自転車で買い物に行くお年寄りには不便な事だろうと思う。その辺りも十分に考慮した上で実施を検討して頂きたい。	

【指定ごみ袋制度の誤解によるものについて】

No.	ご意見・ご提案の要旨	本市の考え方
1	ゴミ種別によってゴミ袋を変えるなら、その種別分のゴミ袋が必要になり、今より煩雑になる。	燃やすごみと燃やさないごみの袋を変えることで、ごみ分別の意識付けにより、ごみの適正排出及び分別徹底を図ることを目的のひとつとしています。煩わしさはあると思いますが、ご理解くださいますようお願いいたします。
2	住民に無料配布する程の予算があるのか。	本制度は、指定ごみ袋を無料配布するものではありません。 指定ごみ袋は、現在購入されている市販のごみ袋と同様にスーパーやホームセンター、ドラッグストア等の小売店でご購入いただくこととなります。市はごみ袋の色や文字等の仕様を指定するのみで、供給・販売は市場に委ねるため、供給や販売に市の予算を使うことはありません。 なお、指定ごみ袋の販売は、スーパー等の販売事業者が自由に価格を設定して販売することから、市場原理による競争が働くため、市販のごみ袋と同程度の価格で販売される見込みです。 (袋の色や文字を指定することから、若干高くなる可能性はあります。)
3	最初は無料でも、予算不足になり有料になる可能性もあるのでは。	
4	1世帯の年間枚数は何枚の予定ですか。	
5	不足分の支給方法はどのようにするのか、不足分は有料か。	

6	<p>今使っているゴミ袋が、閉じるところに紐が付いていて簡単に締められて運びやすいものを使っているの、普通の袋になるのはとても困ります。</p>	<p>ひも付きのごみ袋は、縛るのが楽で利便性が高いことを確認していますが、今回、指定袋の仕様に加える予定とはしていません。</p> <p>今後、要望が多くあれば、導入後であっても追加することを検討させていただきます。</p> <p>なお、今回の仕様では、平袋の他に、取っ手付き袋も用意する予定です。取っ手付き袋は、ごみ袋の口を縛りやすく、持ち運びしやすい形状となりますので、代用いただきますようお願いします。</p>
7	<p>隣保長が配布するのか。配布物増加と重たい。</p>	<p>指定ごみ袋は、現在購入されている市販のごみ袋と同様にスーパーやホームセンターで販売されますので、自治会に配布を委託することはありません。</p> <p>本制度導入に向けた周知活動や導入後のごみステーションの見回りなどにより、エコクリーンピアはりま職員の手間は増えると思われませんが、一時的なものと考えていますので、市全体の行政サービスの低下を招くことはないと考えています。</p>
8	<p>指定ごみ袋制度が実施されるとすれば、配布はどのようにされるのでしょうか。一例として、自治会への委託が考えられますが、自治会に加入していない人もいることから、市民サービスコーナーでも扱う必要が出てきます。自治会へは配布委託料が発生し、委託契約の事務が必要となり、市民サービスコーナーでは保管管理の事務、代金の取り扱いなど、人手、時間、場所、にかなりの経費が必要となります。自治会では戸別配布のための方法や現金の取り扱いなど、さまざまな業務が発生します。また予期せぬ事態の発生も考慮する必要があります。自治会の体力も様々ですから引き受けられない町もあるかもしれません。限られた財源の中で、新たな業務を行うには多大の経費を必要とし、従前の行政サービスが低下するのは必定でしょう。職員の負担は増加し、市民に混乱を招く指定ごみ袋制度に反対します。</p>	<p>指定ごみ袋は、現在購入されている市販のごみ袋と同様にスーパーやホームセンターで販売されますので、自治会に配布を委託することはありません。</p> <p>本制度導入に向けた周知活動や導入後のごみステーションの見回りなどにより、エコクリーンピアはりま職員の手間は増えると思われませんが、一時的なものと考えていますので、市全体の行政サービスの低下を招くことはないと考えています。</p>

9	<p>ゴミ袋の導入自治体では、袋の価格に大きな開きがあります。ゴミの減量を目的の一つであるなら処理の経費も削減されるはずであります。ゴミ袋の有料化でないならば、その削減効果もあり、袋の価格が市販の袋より高くなるのは理解できない。</p>	<p>ごみの有料化は、袋の価格にごみ処理手数料を上乗せしており、各自治体の状況や判断によって販売価格が決められていることから、販売価格に大きな開きがあります。ごみの有料化は、ごみの減量に効果的ですが、市民のみなさまの経済的な負担が大きくなることから、本市においては今のところ考えていません。本市が進める指定ごみ袋制度は、ごみの有料化ではなく、市民のみなさんの経済的負担が少なく、高砂市の課題である不適正ごみの排出改善や家庭系ごみの減量化、ごみ処理経費の削減等に効果が期待できる有効な方策であると考えています。なお、本市の指定ごみ袋の販売価格は、袋の色や文字を指定することから、スーパーやホームセンターなどで販売されている市販のごみ袋の販売価格よりも若干高くなる可能性はありますが、市場原理が働くため、市販のごみ袋と同程度の価格で購入していただけると見込んでいます。</p>
---	--	--

【その他】

No.	ご意見・ご提案の要旨	本市の考え方
1	<p>移行期間はどれぐらいの予定か。</p>	<p>指定ごみ袋制度は、令和6年3月から完全実施する予定としています。令和5年10月から指定ごみ袋の販売を開始し令和6年3月までの5カ月間は移行期間を設定する予定です。</p>
2	<p>指定ごみ袋になるだけでゴミは削減できるのでしょうか。</p>	<p>指定ごみ袋制度は、不適正ごみの排出改善や家庭系ごみの減量化に効果が期待できる有効な方策であると考えています。実際、県内の指定ごみ袋制度導入市においては、ごみの適正排出やごみ減量の効果が見られます。</p> <p>次世代により良い地球環境や循環型社会を引き継ぐためにも、より一層のごみの減量化・再資源化の推進にご協力願います。</p>
3	<p>指定ごみ袋はスーパーやコンビニ等身近な所で販売してほしい。</p>	<p>販売店に働きかけ、できるだけ多くの販売店で取り扱って頂けるように努めます。</p>
4	<p>ごみ袋の口を閉める際の方法は、両ハシをむすぶしかないのか。ごみ袋のハシを結ぶと中身は八割しか入れられない。たとえば園芸用ビニール製針金を用いもっと結びやすくなるか。</p>	<p>指定ごみ袋は、平袋の他に、取っ手付き袋も用意する予定です。</p> <p>取っ手付き袋は、ごみ袋の口を縛りやすく、持ち運びしやすい形状となりますので、よろしく願います。</p>

5	指定ごみ袋以外は回収せず、ステーションに置いていくとのことで、これが心配です。	<p>本制度の導入にあたっては、説明会の開催やパンフレットの全戸配布、ごみステーションへのポスター貼り付け等を行い、市民のみなさんへの周知に努めます。</p> <p>本制度の完全実施後、指定ごみ袋に入っていない違反ごみなどについては適正排出の徹底のため、やむを得ず取り残しを行います。取り残したごみについては、ごみ減量等推進員・協力員をはじめ、自治会等と連携を図りながら対応していきたいと考えています。</p> <p>また、本制度導入後は当面ごみステーションへの見回りを行う予定としています。</p>
6	パトロールして頂きゴミが残らないようにして下さい。	
7	県下、指定ごみ袋を導入している自治体地域は多数派である。	<p>兵庫県下で約7割の市町が指定ごみ袋制度(ごみの有料化を含む)を導入しています。</p> <p>また、近隣の姫路市並びに加古川市においても指定ごみ袋制度を導入しており、ごみの適正排出や分別徹底、市外からのごみの持ち込み防止、ごみの減量化などの効果が見受けられます。</p>
8	これまで有料ゴミ袋の自治体に住んでいるものです。燃えるゴミ燃えないゴミは有料ゴミ袋で、分別する種類も多くゴミ袋もゴミ削減のため確か 10 枚 501 円と値上げしてました(土浦市)。ただし資源ごみは指定なし。数年後、ゴミ削減の目標が達成できたとかでゴミ袋は値下げしてました。ゴミ袋が高くて嫌でしたが、ゴミが削減できたと言うなら政策として悪くなかったのかなと思います。	<p>ごみの減量化の推進に肯定的な意見として受け止めさせていただきます。</p> <p>ごみの有料化を行えば大きなごみ減量効果を得ることが期待できますが、市民のみなさまの経済的負担を伴うことから、ごみの有料化は現時点で考えていません。指定ごみ袋制度の導入による効果の検証を行っていきたいと考えています。</p>
9	もっと厳しく有料化にして減量を徹底すべきと思います。	
10	粗大ごみは他市のようにシールを貼って出すっていうのは年寄りには難しいですが ゴミ袋は 有料化したほうが ゴミも減るし 分別もできるようになると思います。	
11	スーパーのリサイクル収集所の様に時間にとらわれず分別してゴミやリサイクルが出せるシステムがもっとあれば、不法投棄は減ると思います。	<p>時間にとらわれず、いつでもごみが出せる環境は、便利である反面、ごみの排出量が増加する傾向があります。</p> <p>ご意見の回収システムを市内に広く構築するには、多くの課題を解決する必要があると考えます。</p>

12	各家庭に最初は水切り袋ストックのように無料配布して下さい。	本制度の導入にあたっては、説明会開催時に周知用として指定ごみ袋のサンプルを配布することや、水切り袋ストックの無料配布と同様に、期間・数量限定になりますが各地区の支所等で希望者にサンプル配布することを検討しています。
13	庭木の剪定枝、祭りに立てた竹を燃やすごみの日に出す場合、令和6年3月以降は高砂市指定のごみ袋に入れなければならないか？ それとも、今までどおり、長さ50cm以内、1束が30cm以内の束にして、結束して出してもよいのか？	庭木の剪定枝については、本制度導入後も従来通りひもでしばって(長さ50cm以内、一本の幹の太さ20cm以内、1束が30cm以内)排出することができます。
14	高砂市に引越ししてきて、ほとんど燃えるゴミに捨てて良いので、はっきり言って楽でありがたいと思ってます。	リサイクル率の高い自治体では、ごみの分別を細分化しています。 ごみ分別の細分化でリサイクル率は増加しますが、リサイクルを行うには施設の建設費や収集運搬費、リサイクル処理費など多くの経費を必要とします。 高砂市では、総合的判断から、現状のごみ分別数としており、当該分別数でごみ処理経費の削減効果を上げています。制度の導入により、お手間をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
15	業者、市職員との間で汚職等が発生する恐れがある。袋変更の対応に人員を割くより、福祉、医療等に人員を割くべきであると考えてる。	本制度は、ごみ袋の規格や仕様を定め、広く製造業者に公表した上で、規格・仕様に合った製造業者の袋を認定し、スーパー等の販売店で自由価格を決め、販売していただく方式です。市職員の裁量により認定する余地はなく、不正、汚職等の心配はありません。また、本制度の導入当初においては、住民の方々への周知啓発が必要であることから、一時的に職員の手間が増えることはありますが、担当部内で充分対応していけると考えています。
16	他市町村の二番煎じをするべきでない。今までしてこなかったことを、費用をかけて変更する必要がない。	市民のみなさまのご協力により、ごみは年々減少傾向にありますが、市民1人1日当たりの家庭ごみ排出量は、兵庫県平均を上回っています。 兵庫県下では、約7割の市町が指定ごみ袋制度(ごみの有料化を含む)を導入しており、本制度の導入については市民のみなさまの経済的負担が少なく、高砂市の課題である不適正ごみの排出改善や家庭系ごみの減量化、ごみ処理経費の削減等に効果が期待できる有効な方策であると考えています。 なお、指定ごみ袋制度の導入によって係る必要経費は、市民のみなさま

		への周知啓発に係る経費のみ発生すると考えています。
17	指定ゴミ袋の導入は理解出来ますが、問題は今現在のところ、たくさんあるゴミ袋が無駄になってしまう。 それこそ、資源の無駄になってしまう。	現在、ご使用いただいている透明・半透明の45リットルの市販のごみ袋は、本制度の導入以降も布類や、あきかんの排出袋として使用していただくことが可能です。 本制度の完全実施(令和6年3月1日)までにご家庭で使い切れなかったごみ袋については、エコクリーンピアはりまにおいて、指定ごみ袋との交換対応を検討しています。(※交換できる枚数は制限を設ける予定です)
18	普段からルールを守っている人のみが指定ゴミ袋を購入して捨てるだけになるでしょう。だったら目的とは違う様に思います。	指定ごみ袋制度を導入している先行自治体の事例から、不適切なごみの排出や分別徹底に一定の改善が見られることを確認しています。 指定ごみ袋制度の導入は、不適正なごみの排出を少しでも減らすことを目的のひとつとしております。
19	一部のマナーの悪い人のために全住民が不利益を被ることに疑問を感じる	本制度の導入をきっかけに、不適正なごみの排出や分別徹底について、粘り強く周知啓発を行い、現状の改善を図っていきたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
20	指定ゴミ袋にすることによって、不法投棄が増えることになると思う。	指定ごみ袋制度を導入した先行自治体において、ごみの不法投棄の増加があったと言う報告はありません。
21	月に1度しかないから、違うゴミの日に捨てざるをえない人が出てくるのだと思う。それがゴミの日を守らない言い訳にはなりません、原因のひとつには、なるとおもいます。	ごみの収集回数を増やすと、ごみの排出量も増えてしまいごみ処理経費が増加してしまうことやごみの収集運搬にかかる経費も増加します。 ごみ処理経費やごみの収集運搬費用の増大は、市民のみなさまが間接的に負担することになりますので、収集回数は現状どおりとしつつ、本制度の導入により課題改善を図りたいと考えています。
22	燃えないゴミや粗大ゴミの回収の頻度を増やして欲しい。	

23	JR とバイパス含む高速道路の両方がある地域の自治体では高砂市を除けば大半が指定ごみ袋を導入している。だからこそ、指定ごみ袋を導入していない高砂市は住みやすさアピールの上でその点に於いて優位であると言える。その長所を失くすと新規住民獲得、新規転入の魅力を失う事になる事が懸念される。	指定ごみ袋制度の導入は、高砂市の課題である不適正ごみの排出改善や家庭系ごみの減量化、ごみ処理経費の削減に効果が期待できる有効な方策であると考えています。 環境に配慮したまちづくりや環境への意識が高い住民が暮らすまちを目指すことは、高砂市のイメージアップにつながり、魅力のひとつになると考えます。
24	指定ごみ袋導入により高砂市の魅力(住みやすさ)が確実に一つ減る。	
25	市長が決めたことに、市民が意見してどうなる。こんなことに、税金使うな。	ごみの減量化と再資源化の推進を進めることで、ごみ処理経費の削減を行うことが高砂市の未来に繋がると考え、指定ごみ袋制度の導入を検討しています。パブリックコメントはその実施にあたり、みなさまの貴重なご意見を受け止め、少しでもよりよい制度として改善していくためのものです。皆様の多様な意見が高砂市の明日を創っていく力になると考えています。
26	ゴミ袋が決められてしまうのはとても面倒です。	本制度は、市民のみなさまの経済的負担が少なく、高砂市の課題である不適正ごみの排出改善や家庭系ごみの減量を行うことで、ごみ処理経費の削減効果が期待できる有効な方策であると考えています。ご面倒やご負担をおかけしますが、本制度導入の趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。
27	結局、指定袋の中に現在使用している袋を入れて出すようになるので、二重に費用が掛かる。	
28	指定ゴミ袋だと普段使いが出来ないし、わざわざ普段使い用と分けて購入しないといけなくなるし、指定ゴミ袋は家計の負担でしかありません。	
29	指定ゴミ袋を義務付けるのであれば、高砂市の勝手なので、購入ではなく、全家庭へ配布するべきです。	
30	電化製品などを購入したときの梱包の袋なども、今は使えるので、そういう事が、できなくなるのは不便でならない！	電化製品の梱包袋や現状お使いいただいている透明・半透明の45リットルの市販のごみ袋は、本制度の導入以降も布類や、あきかんの排出時等に使用していただくことは可能です。
31	私の家庭(3人家族)では45ℓ厚さ0.02mm以上の白色の半透明な袋を使用しています。これが検討中である色・印字色等になると使用出来なくなる在庫の袋枚数がざっと2,000枚以上になります。この在庫の救済措置を考えていただきたい。2日に1袋の使用ペースにしても約10年以上ある計算です。経過措置期間を設けるとなっていますが、どの位の期間なのか？せめて5年以上あるのでしょうか？	本制度の完全実施(令和6年3月1日)までにご家庭で使い切れなかった市販のごみ袋については、エコクリーンピアはりまで一定の制限を設けたうえで、指定ごみ袋との交換対応を検討しています。
32	買い置きしている分のゴミ袋が使えなくなる	

33	ゴミ袋を買い溜めしているのでもう全て使い切るにはまだ半年ほどかかりそう。	
34	指定袋導入のデメリットの一つとしては今の袋の使用(買い置き)の利用方法の問題がある。	
35	従来のごみ袋は空き缶類の排出に使用出来るとなっていますが、使用枚数は一般家庭においては年間でもわずかな使用枚数やと思います。	
36	市が承認した製造業者又は袋の販売店が無償で交換してくれるようにできないか。	<p>製造業者や販売店に無償交換の対応をとっていただくことは困難であると考えます。</p> <p>現在ご使用いただいている透明・半透明の45リットルの市販のごみ袋は、本制度の導入以降も布類や、あきかんの排出時に使用していただくことは可能です。</p> <p>本制度の完全実施(令和6年3月1日)までにご家庭で使い切れなかったごみ袋の交換については、(上記 No34)をご参照ください。</p>
37	生ゴミ、紙おむつなどの小分けの内袋で使用となっていました。過重(二重、三重袋)がいくつにもなってゴミの排出量がよけいに増えると思います。又、それを焼却する燃料も増えるのではないのでしょうか？	指定ごみ袋制度を導入している先行自治体の事例からごみ排出量の削減効果があることを確認しています。
38	箕面市の例のように年金生活者、高齢者への配慮をしてもらえたら有難いです。(2人世帯で年45ℓ袋で年53枚無料配布)	<p>本市が進めている指定ごみ袋制度は、ごみの有料化ではありません。</p> <p>指定ごみ袋の無料配布は、市税でまかなうことになるため、市民のみなさんが間接的に負担することになりますので、無料配布を行うことは予定していません。</p>
39	ゴミ袋有料化するんでしたら、障害者の方々お年寄りの方々の生活に影響出ないようにゴミ袋有料の補助金などを支給して頂けたらありがたいです。	<p>本市の指定ごみ袋は、市販されているごみ袋とほぼ変わらない価格で購入することができる見込みです。</p> <p>※箕面市では、ごみの有料化を実施されています。</p> <p>ごみの有料化による経済的負担の軽減等を目的に、世帯ごとに一定枚数のごみ袋を無料で配布されています。</p>